

～ゼンリンの住宅地図データで自治体 DX の推進を支援～ 自治体向け新サービス 「自治体専用 住宅地図 for Web」提供開始

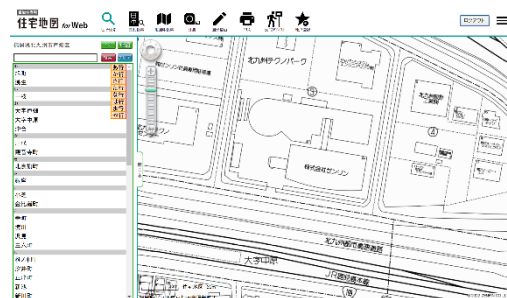
株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、Web 上で最新の住宅地図データを利用できる自治体向けの新サービス「自治体専用 住宅地図 for Web(以下、本サービス)」の提供を開始しました。本サービスは LGWAN 環境にも対応しており、資料作成、問い合わせ対応、訪問準備といった住宅地図を使用する様々な自治体業務をサポートします。

ゼンリンは、誰でも自由に簡単に利用できる本サービスで、自治体業務のデジタル化の推進を支援します。

■「自治体専用 住宅地図 for Web」商品ページはこちら:<https://www.zenrin.co.jp/go/jmap-fw/>

■「自治体専用 住宅地図 for Web」開発の背景

2021年9月のデジタル庁発足以降、全国でDX化が推進されるなか、自治体においても業務の効率化や住民サービスの向上が求められています。そこで、まずは誰でも簡単に利用できるデジタルデータを活用した地図サービスを通して、自治体のDX化の第一歩を支援したいという思いから、開発に至りました。



■サービスの特長

- ① すぐに使える…ブラウザ版のため、URL へのアクセスとID・PASS のみで利用可能です。
- ② 専門知識は不要…見る・探す・地図への書き込み・印刷などを、簡単な操作で行えます。
- ③ 職員の皆さままで利用可能…利用部署・台数・出力枚数の制限が無く、職員の皆様で同時にご利用いただけます。
- ④ 自治体に適した環境…LGWAN 環境と併せて、通常のインターネット環境にも対応しています。

■サービスの主な機能

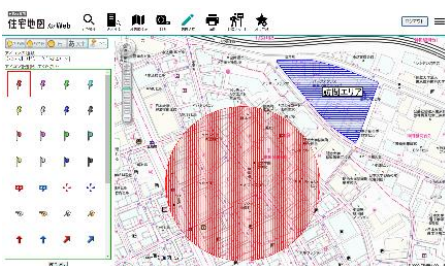
① 探す

フリーワードまたはクリック操作で、簡単に場所を確認することができます。



② 書き込み

住宅地図上への図形や文字の書き込みや、各種アイコンの配置を簡単に行えます。



③ 印刷

必要な場所を中心に、書き込んだ情報を重ねて住宅地図の印刷ができます。また、住宅地図帳と同じ範囲での印刷も可能です。



■主な利用シーン

① 資料作成

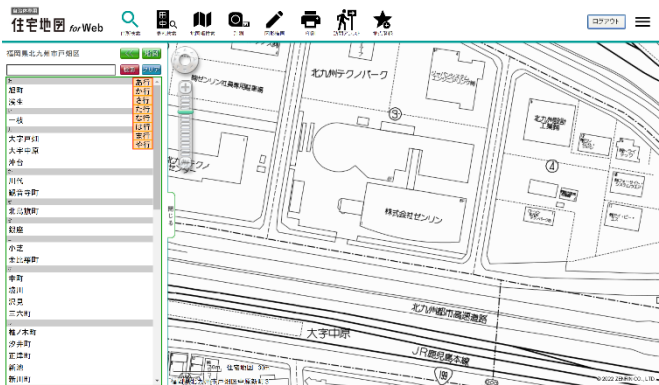
地図の添付が必要な庁内資料の作成を、簡単に行えます。

② 住民・業者の方からのお問い合わせ対応(電話対応など)

場所の確認を簡単かつ素早く行えます。

③ 訪問準備

訪問先の場所確認や、訪問のための地図作成を簡単に行えます。



▲簡単で素早い場所の特定を支援。
業務時間の短縮をサポートします。



▲サービス上で書き込んだ情報を反映した地図の印刷が可能。
簡単に分かりやすい資料を作成できます。

■自治体に試験運用にご協力いただきました。

2021年7月19日に「活力ある個性豊かな地域社会の形成・発展に寄与すること」を目指し包括連携協定を締結した長崎市をはじめ、いくつかの自治体にご協力いただき、「自治体専用 住宅地図 for Web」の試験運用を実施してきました。利用後にアンケートを実施した結果高い評価をいただき、この度正式にリリースを行う運びとなりました。

今後もゼンリンは本サービスを「自治体のデジタル化を支援するサービス」として運用して参ります。

【参考】ニュースリリース「長崎市と包括連携協定を締結」：<https://www.zenrin.co.jp/information/public/210719.html>

■サービス概要

サービス名:「自治体専用 住宅地図 for Web」	
サービス提供開始	2022年4月より、随時提供開始中
商品ページ	https://www.zenrin.co.jp/go/jmap-fw/
価格	※詳しくは最寄りの営業所までお問い合わせください。 【ゼンリン事業所一覧】 https://www.zenrin.co.jp/company/office/index.html